

新会長に早川和夫氏

スパーシャリストの会

日本測量協会（日測協、清水英範会長）が設けた空間情報総括監理技術者の有資格者で構成するスパーシャリストの会（SPの会）は9日、東京都文京区の日測協本部で2023年度総



会を開き、役員改選でテイコクの早川和夫専務が新会長に就任した。SPの会発足当初から会長を務めた瀬戸島政博前会長は名誉顧問となった。技術者同士の連携を強める場の提供を検討

することなどを盛り込んだ23年度事業計画も承認した。

早川新会長は「今後は支部活動のさらなる活発化への協力や会の知名度向上、空間情報技術のスキルアップなどに取り組む。これらを実現することで測量の重要性を広く社会に訴え、測量技術の発展に貢献する技術者集団を目指す」と意気込みを語った。写真。

23年度事業計画には、支

部・本部を横断した研究会や勉強会、懇親会の設立、地域の技術者育成に向けた講習会の開催、測量以外の分野の学会や業界団体との連携・協働の検討などを盛り込んだ。

役員改選に伴い副会長も交代し、パスコの岡本芳樹上級主任技師、快適空間FCの鵜飼尚弘社長、朝日航空の白井直樹空間情報事業本部国土保全事業部担当部長の3人が就任した。

